



# 過充てんは高圧ガス保安法違反です!!

平素は、フロン類の適正処理にご尽力いただきまして、ありがとうございます。

過充てんは、高圧ガス保安法違反であるとともに、ボンベ破断の可能性があり大変危険です。

法律で定められた充てん量を超えないよう、以下の内容について再確認をお願いします。

**なお、過充てんが発生した場合は、管轄の自治体へ通知させて頂きます。**

## 過充てんの発生原因と対策について

### 原因1. 回収機・ボンベの故障

**対策①:定期的にメンテナンスする！**

**対策②:過充てん防止機能の故障時に備えて、「満タン重量」を把握しボンベを体重計でこまめに計測する！**

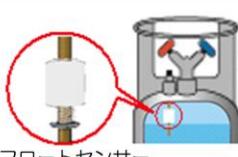
- 満タン重量は、ボンベ空重量とボンベの刻印『V』の値の合計を目安にします。



【例】ボンベ空重量が12kg、ボンベの刻印がV21の場合の満タン重量

$$12\text{kg} + \underline{\text{V21}} = \underline{\underline{33\text{kg}}} \text{ (満タン重量)}$$

**対策③:過充てん防止機能の日常点検を行う！**

過充てん防止機能のタイプ	日常点検の確認方法
ボンベ内蔵式  フロートセンサー	空のボンベを接続のうえ、電源をONにし、回収機の「満液ランプ」が消灯していることを確認する。その後、ボンベを逆さまにし、回収機の「満液ランプ」が点灯して回収が停止すれば正常。
重量検知式 	空のボンベを接続のうえ、電源をONにし、回収機の「満液ランプ」が消灯していることを確認する。その後、ボンベを手で押して重量を加え「満液ランプ」が点灯して回収が停止すれば正常。

### 原因2. 正しい機器の未使用

**対策①:過充てん防止機能が付いた※1「回収機」を使用する！**

### 原因3. 使用方法の誤り

**対策①:取扱説明書に従い正しく操作する！**

- ・回収機に適合したボンベの使用
- ・セーフティケーブルを正しく接続
- ・適切なタイミングでボンベを交換

※1 高圧ガス保安法で義務付けられています。

→ 自再協HP掲載の「フロン類適正処理情報」等も参考にしてください。

フロン類・エアバッグ類に関する最新情報は、自再協HPよりご確認ください。

自再協

自動車再資源化協力機構（自再協）

Tel : 03-5405-6155 Email : info@jarp.org